

# 広報すみれ

No. 19  
January 2015



## 特集1

山本 利彦・藤枝すみれ会理事長 新年のご挨拶

## 特集2

藤枝すみれ会総括事業長・通所部門長 新年のご挨拶

## 特集3

第4回理事会評議員会 新事業所進捗 佐野職員復帰 地域との関わり

## 特集4

山田組様へお礼 藤枝すみれ会広報担当が選ぶ最高の一枚



山本利彦・藤枝すみれ会理事長

# 「ほう、れん、そう」



藤枝すみれ会

理事長 山本 利彦

新年明けましておめでとう  
ございます。

旧年中は大変お世話になりあ  
りがとうございました。  
皆さんの初夢はいかがでした  
か？

今年も全員の力を合わせ  
て、明るく楽しいすみれ会の  
活動にしていきたいと思いま  
す、どうかよろしくお願い申  
し上げます。

さて、西部すみれの家です  
が、工事も順調に進んでおり、  
いよいよ建物の全容が見えて  
きました。関係の方々期待  
はいやがうえにも盛り上がっ  
ていることだろうと思いま  
す。

施設も四か所となること  
で、今年は行動の年となるの  
ではないでしょうか、総括事  
業長、通所部門長の抱負にも、  
施設完成に向けた決意のほど  
が伺えます。施設完成は二月  
末頃が予定され、四月からは  
就労移行支援サービス、就労

継続B型サービスの作業所と  
してスタートします。

職員の皆さんも今からその  
準備に施行錯誤の日々が続く  
ものと思いますが、おおいに  
張切って取り組んでほしいと  
思います。特に作業所が一ヶ  
所増えるだけに、これまで以  
上に連絡を密にする必要があ  
ります。

これまでではややもすると、  
利用者の皆さんとの対応に忙  
殺され、組織にとって最も肝  
心な「報・連・相」が滞り  
がちで、個々の判断に頼る  
ことが多かったように思いま  
す。結果として局面の処理を  
するだけに終わっていたのが  
現実ではなかったでしょう  
か？これでは、組織としての  
力の集積には結びつきませ  
ん。組織をより強く、より能  
動的に動かすには、この「報・  
連・相」欠かすことは出来ま  
せん。情報をいかに早く共有  
することが出来るか、その上

でその情報を組織として正確  
に把握分析し、力に変えていく  
ことが出来るのが重要であ  
り、大切なことなのです。規模  
が大きくなればなるほど、その  
必要性は増していきます。

これからは四か所の施設を運  
営していくことになり、この  
「報・連・相」で、個々に起こ  
った情報を、素早く、正確に把  
握し、対応していくことが最大  
の課題となります。

昨年の理事会の席で指摘を  
受け、事務局でもその重要性に  
つき認識理解をし、さっそく改  
善に取り組んでおります。

いかに素早く、正確な情報を  
元に物事に対応出来るか、これ  
からのすみれ会の動きが楽し  
みです。

本年も職員一丸となって、  
「報・連・相」で頑張ってくれ  
ると思います。皆様のご支援、  
ご協力をお願いし挨拶とさせ  
ていただきます。

# 「新年を迎えて」



藤枝すみれ会

総括事業長 萩原 博子



萩原博子・藤枝すみれ会総括事業長

新年明けましておめでとうございませう。

今年四月開所予定の就労系サービスを提供する「西部すみれの家」の建設が、着々と進んでいます。何もなかった三百坪の土地に、建物の基礎ができ、コンクリートがはられ、骨組みができ、屋根ができ、窓枠が入り、電気や機械設備の工事が進み、建物の全体像がはっきりと見えてきました。

平成二十六年十二月末までの進捗率は六十パーセントとなりました。

これまでも沢山の方々から、「出来てきたかな」と気になってね。」

「水上の建設現場を見てきたよ！形が見えてきてうれしいね！」

「うちの子ども、『西部すみれの家が出来たら西部すみれの家で働きたい！』と言っているので挑戦させます。」

等々、完成を楽しみにしてい

てくれる外部の方や、利用者の皆さん・保護者の皆さんのうれしい声が届いています。今年二月末の完成を予定しています。竣工式や内覧会等の日程がまだ明確になっておりませんが、いずれにしても本当に歓声が待たれる年明けとなりました。

「西部すみれの家」の開所は平成二十七年四月一日を予定し、現在、開所に向け就労移行支援サービス・就労継続支援B型サービスを希望する利用者さんを募り、配置する職員の確定等を進めているところです。

「誰もが生き生きと、心豊かに暮らせる社会を目指す」という法人理念に向かって、職員一丸となって取り組んでいきたいと思っています。

本年も、皆さまのご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

## 〓一月の予定〓

一月五日 仕事始め

(職員全体会議)

七日 運営会議

八日 ライオンズクラブ  
会合出席

九日 新会計基準に向けた  
規程作成会議

サービス管理責任  
者会議

十五日 西部すみれの家建  
設現場にて定例会

十六日 西部すみれの家備  
品入札

二十六日 会計士による  
外部監査

等を予定

# 「四輪駆動で道を開く」

藤枝すみれ会

通所部門長 原 信夫



原信夫・藤枝すみれ会通所部門長



新年明けましておめでとう  
ございます。

藤枝すみれ会がはじめて自分たちの力で建設した西部すみれの家が、いよいよ動き出す記念すべき年の幕開けです。身が引き締まる思いで新しい年を迎えました。

四つの事業所になることで、藤枝すみれ会全体の事業の見直しが必要になり、新しい西部すみれの家だけでなく、既存の三事業所も新規一転で再出発の年になります。

東部すみれの家は、すでに昨年度から生活介護単独事業所に転換して、利用者一人一人の自己表現を大切にしながら生産活動や創作活動を模索してきましたが、確固たるものにしていくことが求められています。

南部すみれの家は、就労移行サービスが西部すみれの家に移ることで、生活介護と就労継続支援B型の二つのサービスとなり、定員も生活介護二十五名、就労B十五名に変

わります。これまで二棟に分かれた施設を介護系と就労系に分けて運営していましたが、垣根を取り除いた弾力的な運営が求められてきます。

北部すみれの家は生活介護と就労継続支援B型の二つのサービスで、定員も生活介護二十五名、就労B十五名と変わりませんが、自主製品の焼き菓子の製造・販売が西部すみれの家に移ることになり、自主製品の開発が求められています。

そして新しい西部すみれの家は、就労移行と就労継続支援B型の就労系サービスを提供する事業所となり、自立した生活を実現するために利用者さん一人一人の働く力を引き出し、向上させることが求められています。

四つの事業所が、それぞれに課せられた使命をしっかりと意識し、利用者さんのニーズに沿った日中活動を展開していくことが、今後の藤枝すみれ会の発展につながっていく

きます。藤枝すみれ会が、共生社会の実現のために未来永劫地域から頼られる法人となるために、大事な大事な一年だと思えます。心して取り組んで行きたいと思えます。

〓一月事業所共通予定〓

一月二十一日

生活介護職員研修会

二十八日

就労B職員研修会

三十日

西部すみれの家利用希望者（保護者）オリエンテーション

等を予定

※一月〓二月に個別面談を予定しています。



# 平成26年度 第4回社会福祉法人 藤枝すみれ会 理事会評議員会

日時 平成26年11月25日(火)  
午後6時30分より  
場所 東部すみれの家にて開催



社会福祉法人藤枝すみれ会 会合の場



平成二十六年年度 第四回社会福祉法人藤枝すみれ会理事会、評議員会が東部すみれの家にて行われました。理事会では、第一号議案から第三号議案までの議案について意思決定を求めるものであり、評議員会では第一号議案から第三号議案までの議案事項について意見聴取するものとし、報告事項は時機に應じた事象の報告を行うもので各々活発な議論の上、可決、承認されました。

## Ⅱ 議事Ⅱ

### 第一号議案

#### 「定款変更」について

#### 議事事項

平成二十七年新設予定の西部すみれの家建設にあたり、新規取得した土地について基本財産に編入するため、定款の一部に変更が生じたための提案を本部より説明がされました。

### 第二号議案

#### 西部すみれの家 厨房設備工事入札結果について

#### 議事事項

平成二十六年十月十七日第一回指名委員会において審査された入札参加資格者により、平成二十六年十一月二十五日に入札を実施した結果、入札結果表のとおり落札者を決定したので、厨房設備工事請負契約を締結することについて承認を求める説明が本部よりされました。

### 第三号議案

#### 西部すみれの家新築備品一式の購入に係わる契約締結方法等について

#### 議案事項

西部すみれの家新築用に供する備品一式の購入についての契約締結方法等について承認を求める説明が本部よりされました。

## Ⅲ 報告事項Ⅲ

### (一) 西部すみれの家進捗状況及び追加工事について

・第三回理事会以降の西部すみれの家建設工事に係る経過報告と、杭工事他、追加工事について報告いたしました。

### (二) 監事監査報告について

・定款第十一条に基づき実施された定期監査結果について、藤枝すみれ会監事より報告いたしました。

以上で予定していた議事は終了しました。

次回、藤枝すみれ会 第五回評議員会、理事会は一月二十七日に開催を予定しております。

## 西部すみれの家 現況報告

～十二月末 進捗率六十パーセント～

・ 厨房設備工事入札実施

平成二十六年十月十七日第一回指名委員会において審査された入札参加資格者（角丸建設様、橋本組様、大河原建設様、近藤建設工業様、戸崎建設様、山田組様）により、平成二十六年十一月二十五日に入札を実施した結果、株式会社山田組様が落札されました。

・ 西部すみれの家 建設現場

藤枝市水上 西部すみれの家が十二月末で進捗率六十パーセントとなりました。防犯、電話等設備なども具体的に担当業者と調整をしています。平成二十七年一月には、中間検査（県立ち合い）を予定しており、さらに三月には、関係者に披露し、感謝の意を表す竣工式を予定しています。



西部すみれの家 厨房設備工事入札実施



藤枝市水上 西部すみれの家建設現場

## 北部すみれの家 生活介護サービス

～佐野愛職員職場復帰～

北部すみれの家生活介護サービスにて、佐野愛職員が育児休業から復帰いたしました。

〓 佐野愛職員から皆様へ〓

十二月一日、新しい気持ちで胸に、北部すみれの家に出勤いたしました。出勤するとすぐに「佐野さくん！」と利用者さんが気持ちよく声をかけてくれたことがとてもうれしかったです。母親になった経験を活かして今まで以上に温かい支援をしていきたいと思っています。これからもよろしくお願いたします。

〓 原通所部長からメッセージ〓

福祉の仕事をずっと続けていきたいという思いを強く持っている佐野職員ですのび、

子育てと仕事を両立させながら、藤枝すみれ会の若い力として頑張ってくださいることと期待しています。

〓 石川サビ管からメッセージ〓

子育てとの両立で大変だとは思いますが、プラス思考で頑張ってください。藤枝すみれ会をひっぱっていきましょう。期待しています。

利用者に寄り添う佐野愛職員



## 利用者の頑張りと輝きを

# 広く地域社会に発信

南部すみれ祭り、地域のお祭り、企業出店等積極的に実施しています。

### ・西益津公民館あおい祭り

東部すみれの家では、西益津公民館あおい祭りに参加しました。初めてのワークショップは、機織り体験での参加、保護者さん達による「縁結び」握り飯を販売し完売、利用者さんは、それぞれ機織りの先生や握り飯の売り子、買い物と充実した様子でした。保護者の皆様、当日は本当にありがとうございました。郡・西益津地域の全てに感謝します。ありがとうございます。



西益津公民館あおい祭りに参加

### ・南部すみれの家祭り

南部すみれの家では、毎年恒例の南部すみれの家祭りを開催しました。生活介護はチューリップの球根プレゼント、えびせん販売。就労移行は喫茶店を担当。就労Bはカレーを販売しました。販売も自分たちで行い、自分たちが作ったものが売れていく喜びを知りました。保護者の皆様にもご協力いただきました。本当にありがとうございます。



毎年恒例！南部すみれの家祭り

### ・企業出店「ドリームプラザ」

北部すみれの家では、自主製品の販路拡大も含めて、たくさんの方所で利用者の頑張りを広めています。その中のひとつとして「エスパルスドリームプラザ」に出店いたしました。調理服を身にまといお客様に積極的にアピールし、自慢の焼き菓子を売ることが出来ました。これからも利用者の頑張り地域社会に発信していきます。ご協力よろしくお願いたします。



エスパルスドリームプラザ出店



## 山田組の皆様よりクリスマスケーキをいただきました

去年十二月、山田組の皆様よりクリスマスケーキをいただきました。毎年、山田組の皆様から利用者さんへとプレゼントを持って訪問してくださいます。

現場の職員からは、みんな笑顔で、とても喜んでいました。ケーキを食べる前から、「チョコレートケーキにしようかな。イチゴのショートケーキにしようかな。」と楽しみを膨らませながらお仕事を頑張る姿が見られ、残さずきれいに食べていました。と報告がありました。

本部にも、利用者さんが「山田組さんからケーキをいただきました。」「〇〇さん！一緒に食べようよ。」などにこやかに話をしてくれました。

山田組様、クリスマスの時期に幸せがたくさん詰まったプレゼントを贈っていただき本当にありがとうございます。



## 今月の最高の一枚

前回の最高の一枚では、北部すみれの家が参加したふれあい祭りのようでした

今年最初、最高の一枚は、「小さな親切」運動の「コマです。

「小さな親切」運動とは、思いやりの「心の芽」を育てる運動で、できる親切はみんなでしょう。それが社会の習慣となるようにをスローガンに、「小さな親切」の実施を静岡銀行グループ様全体で積極的に運動に関わっているものです。今回静岡銀行様よりお話があり、東部すみれの家の利用者さんと一緒に事業所周辺の草取りを一緒にやっていただきました。たくさんの方々との出会い、ふれあいは、宝であり、財産にもなります。そんな貴重な時間をいただき本当にうれしく思います。人と人が協力し、心の芽を育てる…最高の一枚だと思えます。



## 編集後記

「大切な利用者さん」

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

今年羊年です。群れをなす羊は、家族の安泰を示し、いつまでも平和に暮らすことを意味していて、羊年の方は穏やかで人情に厚いと言われています。

今年西部すみれの家という家族が一施設増え、藤枝すみれ会もまた組織として大きくなりますが家族（通所する利用者さん）を大切に、いつまでも一緒にいたいという気持ちが変わることはありません。ウール（羊の毛）のように温かい場所をこれからもつくっていきます。

広報担当 K・S